



たかずやの里通信

平成30年度 -第3号-

・・・発行日・・・
平成30年 12月1日

・・・発行人・・・
児童養護施設 たかずやの里
伊那市東春近7000-8
TEL 0265-72-6456
FAX 0265-72-7607

たかずやふれあいまつりに お越しいただきましてありがとうございました

テーマ

くともに歩もう

希望

のぞみ

10月14日(日) 第22回たかずやふれあいまつりが『希望(のぞみ)～ともに歩もう～』というテーマで行われました。多くの来賓の方々、地域の方々をはじめ、日頃たかずやの里にご支援してくださっている方々にお越しいただきました。東春近小学校4年生、桜華連の皆様にもステージを盛り上げていただき、模擬店、施設紹介、遊びの広場など、たかずやの里の子どもたちとの触れ合いや、施設を知っていただく良い機会となりました。本当にありがとうございました。

たかずやふれあいまつり実行委員長
主任児童指導員 石川 結也

まつりの朝は前夜の雨で、水たまりだらけの会場でした。天気予報から雨は上がると確信して開会式に臨んだのですが、雨中の開会式となってしまいました。お集まりいただいた皆様のみならず、来賓の方々には傘をさしたままステージにお並びいただく事態に快くご協力をいただき深く感謝申し上げます。

ふれあいまつりには、入所していたかつての子ども達も訪れてくれます。今年は10代から50代までの15名が来場してくれました。現況を確かめ合えるのは懐かしく嬉しいものです。誰もが集えるまつりであることが、何よりと思います。

施設長 菅 雄峰



桜華連の皆様の出演
華やかな踊りのご披露
ありがとうございました

今年初の試みであった
読み聞かせの披露も
盛り上がりました!



体験報告&ボランティア紹介

たかずやの里 卓球大会

9月9日にたかずやの里の交流館にて卓球大会を行いました。たかずやの里の『卓球クラブ』に入っている小中学生10名が参加しました。たかずやの里での卓球大会を実施するのは初めての試みでした。総当たりで試合をしていくなかで、全勝優勝した子どもから、負けたことに悔しくて思わず泣いてしまう子どももいましたが、全員が最後まで諦めずに試合を終えることができました。試合後の表彰式では、参加者全員に手作りの賞品を渡すこともでき、笑いあり、涙ありの楽しい大会になりました。



↑白熱するたかずや卓球大会の様子
みんな最後まで諦めずよく戦いました

たかずやの里 お米ができました

今年5月に植えたお米の稲刈り、脱穀の作業を9月に行いました。両行事とも天候のため日程がずれ、子どもたちは参加できませんでした。しかし、職員同士の協力で無事終了しました。子ども達から「稲刈りや脱穀はやらないの?」と声があり、来年は子どもたちと作業ができれば良いと思います。

また、昨年から11月に『新米を味わう会』を行っています。今年も子どもたちと職員とで美味しい新米を味わうことができました。子どもたちには美味しいお米をたくさん食べて大きくなってほしいものです。



↑11月4日に行われた新米を味わう会の様子
前日に釣り上げたマスも一緒にいただきました

たかずやの里 太鼓クラブの活躍

夏から秋にかけては各地でのお祭りが増えます。有難いことに太鼓クラブも出演依頼をたくさんいただいていたので、9・10月はほぼ毎週のように出演がありました。ある日の出演後に子ども達に感想を聞いたところ、「喜んでもらえてよかった、(そんな演奏を)またやりたい」という声が聞けた時には嬉しく思いました。太鼓を通じて一人一人が成長していけることを願いつつ、6名+新人2名という少ない人数の中で頑張っていることに感謝して、これからも楽しく太鼓をやりたいと思っています。



↑たかずやの里 ふれあいまつりでのステージ演奏
青空のもと力強く太鼓をたたいてくれました

ボランティアの皆様 いつもありがとうございます 更生保護女性の会

たかずやの里では、多くの方々からご支援・ご協力をいただいています。『更生保護女性の会』の方々には、毎月季節に合った美味しいおやつを作ってくださいます。夏は色とりどりのフルーツゼリー、秋はあんこいっぱいのおはぎ、他にも子どもたちの大好きなホットケーキなど…子どもたちが一緒に作れるときには優しく教えていただき、子どもたちも大喜びです。おやつを通して優しい気持ちに触れ、季節を味わうことができます。気持ちのこもった美味しい手作りのおやつを、いつもありがとうございます。



↑夏に行われたフルーツいっぱいのゼリー作り
子どもも参加して一緒に作っています

ユニット紹介 - りんごユニット -

りんごユニットは、小学1年生から高校生までという、たかずやの里の中でも最も幅広い年齢の男の子8人が生活しています。大きい子は小さい子の面倒を見てくれたり、声掛けをしてくれたり、優しい一面も見せてくれます。食事の際には子どもたちに「苦手な野菜も一つは食べてみよう」と声を掛けていますが、小学生が頑張っていていればその姿を見て中高生も食べようと頑張っています。余暇はゲームやパソコンをしている子も多いですが、バスケやサッカー、卓球、鬼ごっこなど、とにかく体を動かすことが大好きです!



↑毎日みんなで賑やかに夕食をいただきます。